

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	4-2-2		事業名	風力発電事業推進			
担当	環境局環境都市推進部エネルギー対策課 工藤 211-2872						
全体計画							
事業内容	札幌市への再生可能エネルギー導入促進を目的に、民間事業者の風力発電施設の建設に対し、用地の調整など必要な協力を行い、市域における風力発電事業の実現を目指す。			<年度別の事業内容>			
				[平成19年度] 風力発電事業の実施を前提とした実施事業者を選定 [平成20年度] 実施事業者による事前調査と、北海道電力の風力発電募集への応募 [平成21年度、22年度] 風力発電募集に採択された場合は引き続き事前調査と許認可手続きを進め、平成24年完成をめざす。			
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成19年度事業内容(決算)			平成20年度事業内容(予算)			
	風力発電事業の実施を前提に実施事業者を公募し、応募事業者から事業計画の提案を受け、内容審査し実施事業者を選定した。 選定された事業者は、平成19年度より現地において事業実施に必要な事前調査等を実施している。			風力発電事業の実施を目指し、事業実施主体となる事業者や、関連機関と調整を進める。			
達成目標の状況							
項目		18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (予定)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)
[風力発電]事業主体となる事業者の選定		-	選定	/	/	/	選定 (19年度)
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
市民との連携、市民参加 本市と連携して事業を実施する事業者の募集と、その募集結果について、ホームページによる公表をおこなった。							
企業等との連携・協働 [資金協力] 事業主体となる民間事業者と協定を結び、事前調査等は事業者の費用負担で行っている。 [人材協力] 上記関係により人的な協力もある。 [情報協力] - [その他の協力] - 市民・企業等が参加しやすい環境づくり							

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2) (単位:千円)

計画体系コード		4-2-2		事業名	風力発電事業推進	
評価(成果)				課題		
<p>事業主体となる事業者の選定は達成したが、風力発電事業の具体的事業内容は、今後選定された事業者が、札幌市と協議しながら検討・計画することとなり、その事業の規模や時期は流動的である。</p> <p>また、北電の風力発電募集に採択されなければ、事業が実施できず、現在の段階で、本市が独自に、CO2削減などの成果指標・活動指標を設定することは困難である。</p>				<p>風況観測及び事業性評価の結果、候補地での風力発電事業実施は事業採算ライン付近にあると判断されるが、公募により選定した、本市と連携して事業を実施する事業者の、現地調査および事業評価次第では、事業実施に進めない可能性がある。</p> <p>事業実施に向けては、北電株の風力発電募集に応募し、事業が採択されなければならない。</p>		
今後の事業の予定・方向						
風力発電事業の実施を目指し、事業実施主体となる事業者や、関連機関と調整を進める。						
事業費の推移						
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計
計画	事業費	-	-	-	-	-
	財源内訳					
	国・道支出金					
	市債 その他 一般財源					
予算	事業費	2,000	500	-	-	2,500
	財源内訳					
	国・道支出金	0	0			0
	市債 その他 一般財源	0 0 2,000	0 0 500			0 0 2,500
実績	事業費	1,076	-	-	-	1,076
	財源内訳					
	国・道支出金	0				0
	市債 その他 一般財源	0 0 1,076				0 0 1,076
事業費の進捗率		(19年度実績事業費 + 20年度予算事業費) / (計画事業費)				-
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)						
(全体)						
[19年度] 執行額の節約に努め、予算に対し減額となった。						
[20年度]						